

presented by
しおん

搾精 ドミナス ガールズ

SQUEEZED SEMEN
DOMINATE GIRLS



成年
コミック

アリアリコミックス



SHIZURU



TENKO



RECEPTIONIST



HERO PARTY

搾乳下着コスプレおん

presented by



C O N T E N T S

1 隣の家の女幹部さん

005

2 続 隣の家の女幹部さん

025

3 あやかしグローイングアップ!

035

4 異世界に召喚された私が 天才賢者の弟子になった件

059

5 勇者パーティの サークラ悪魔ちゃん

081

6 勇者パーティの 変身小悪魔ちゃん

101

7 鬼の娘だって婚活したい!

119

8 ゴミ捨て場の中の君

137

9 僕と異世界のお姉さん

157

10 僕と異世界のお姉さん2

175

◆ あとがき

193



僕は赤鉄ヒロキ
アイアンレッドという名前で
人知れずヒーローとして
悪の組織と戦っている

調査の末にやっと
敵の基地への
入口とされる場所を
突き止めたんだけど…



ここは…

しかもこの家は
憧れのシズルさんの家じゃないか！
なんでここから基地への
ゲート反応が…？

それにどうやって調べれば…
一般人のシズルさんを
巻き込みたくはないし…

きゃあーっ!!

隣の家の 女幹部さん

僕の隣の家…



この声はシズルさん!?
迷っている余裕なんて
ない!





ここは…？

あらようやく
お目覚めかしら？

くっ
身動きがとれない

この
拘束魔術は…！

あの女を餌に使ったらこうも
簡単に引つかかってくれるなんて
正義のヒーローが下心丸出しね

お前はブラッドサイザー！
シズルさんをどうした！

まあいいわ
生け捕りにしたのは
理由があるのよ

悪党に
そんなこと言われる
筋合いなんて…！

私の部下に
ならない？

す



やっぱそう上手くは
いかないかそれじゃあ
ちよっとお仕置きだね

そんなの
お断りだ！

な…！

カアッ

あらかわいい♪
まだおちんちは
半人前のヒーローなのね

うあっ
ややめろっ…！

あむっ

クリッ
クリッ

す

んっ…ん
れろお



え…
シズルさん…？

そうだよヒロキくん
私ずっとキミの調査のために
隣の家に住んでたんだ

う嘘だっ
シズルさんの顔を
借りたって
騙されないぞ…！

本当だよ
だって君が戦い始めた次の日に
私は隣に越してきたよね

誕生日に可愛らしい指輪を
贈ってくれたりもしたね
嬉しかったなあ

それに…

わっ

前に一度だけ
一緒にお風呂に
入った時見たこと
あったよね

このおっぱい
陥没乳首

たふんっ

キラッ





悪の幹部らしく
無理やりキミのこと
奪っちゃうねえ



そそれはっ…
なにをした…?

これはね
キミの魂の一部だよ

私の能力…
相手の魂に干渉する力

キミを殺したくないから
戦いでは使わなかったんだ

くあっ…っああっ…!!
ややめっ やめろおっ!!

くわっ
くわっ



他の女の子も世界の平和も
どうでも良くなるくらい

魂ごと犯して
気持ちよく
してあげるね

これに直接
エッチなことしたら...
どうなっちゃうのかしらね

ややめっ...

うわ...すごい...

見とれ
ちやった?

私のおっぱい
気に入ってくれたなら
嬉しいな

ふふっ こうやって話していると
恋人同士のエッチみたいだね

でも…これはオシオキだから
私のものになるって言うまで
止めてあげないからね

こうやって魂を
植えた部分を刺激したら
どうなるか…分かるよね？

ほーら
拘束緩めといたから
腰落とすよー

わっ

ん…しよっと
どう？私のおっぱい
おちんちんと魂の両方挟まれて
気持ちいい？

ああああっ…！

私のおっぱいで
いつもえっちな想像して
しこしこしてたんだよね？

全身おっぱいで
扱かれてるみたいでしょ

ちんちんと身体全体が
おっぱいに包まれる感触が…！

ここんなのっ
耐えられるわけない…！

だっ

ぎゅむ

じゅむ

だっ

ぐいっ

びくんびくん
震えて

すぢぢ

ずぢぢ

おちんちん
もう降参
しちゃうの？

あんっ♡私も乳首
勃ってさちやった

いいよっ♡
いっぱいだして♡

ニャッ

くいっ

おっぢ

チッ

お姉さんの
おっぱいで
びゅーって♡

ひゃっ

でるっ！
でるっ！！

ニャッ

ズッ

ズッ





ヒロキくんは
こっちの姿の方が
良いかな

あつごめんね
怖がらせちゃったよね

それじゃあ続き
しよっか



こんなに
追い詰められてるのに

好きな人の裸見て
勃起させちゃうなんて最低の
ドMヒーローくんだね♡

それじゃあ
いただきますあす…♡



ここんなの
ダメだって…!

それじゃあ
私のものになってくれる
気になった?

本当に意思が強いね
それなら「なる」って言いたく
なるようにしてあげる

え…?

ぽっ

ぶるっ

だぶるっ

それはっ…
できない…!

この私にしか
解けない
拘束魔力輪はね

キミの手足だけじゃなく
おちんちんも魂も
射精だって縛ることが
できるのよ

ううっ
ぎゅっ

そそんなっ…

ぢゅぽ

ぢゅぽ



私のものになるなら
解いてあげる…
どこまで我慢できるかな?

ぐりん

ぽーらっ
ぐいぐいこさすっ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

あッ



ほらほらあ出したかったら
降参して私のものになれば

お姉ちゃんの中に好きなのは
びゅーっこそはてあげるかうねえ♥

ヒロキくんのおちんちんも
出したい出して
言ってるよお♥

ちゅっ
ちゅっ

ほおッ

ズ
チッ

ぶるっ

だぶっ

あッ
あッ
あッ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ほ

だいたい
だいたい



なるっ なりますっ
シズルさんのっ
部下にっ

シズルさんじゃなくて
ブラッドサイザー様
でしょ？

ぶらっどさいざーさまのっ
ものになろっ なるからあつ

だしたいっ
おまんこにっ
ひゅーってしたいいつ!!

よくできましたっ
それじゃ空っぽになるまで
出させてあげるねっ

ずちゅ ずちゅ

いぐってぐう

おちゅっ

おちゅっ

魂ーとっ
とけちゅう!!

ぢゅぽ

ぢゅぽ



数ヶ月後

また
でるっ

はあっはっ
ブラッドっ
サイザーっさまっ

あんっきだあ
これでもう
今日はのりだね

ひゅるるっ
ひゅっ

気持ちいい？ ヒロキくん
いつでもいいかい
出しちゃっていいからね

キミと私の子だから
きつとすごく強い子が
産まれるよ

そしてキミを
取り返しにくる仲間たちも

首領様も倒して私たちで
世界征服しちゃおう

End

ヒロっ
そろそろエッチする気にな
ったかしら？

ししズルさ…っ
ブラッド…サイザー様…

もう私とヒロの
仲なんだから
しズルでいいよ

続 隣の家の 女幹部さん

できないっ…
妊娠してる相手と
セセックスなんて…

私が孕むまであれだけ
やりまくったのに
今更怖気づくなんて…

ぼてっ



強情ね
何ヶ月も射精我慢
してるのに

それに待っても
助けはこないわよ

ヒロの「元」仲間たちに
私とのハメ撮り動画送りつけたら
みーんな絶望した顔してたもの

そそんな…
うう…

ごめん…
みんな…



さ薄情な
昔の仲間たちの
ことなんて忘れて
エッチしましょ

そんなにポテ腹エッチが
無理って言うなら
ずっと我慢したご褒美に
おっぱいで抜いてあげるから

なーんて
おっぱいでなんて
嘘だけごね



あっ
ああっ…!!

っ…!

ビュ

ビュ

ビュ

ツ

ツ







ねヒロ
私が作ったこの指輪
強い絆で結ばれた者
同士が嵌めると

魂ごと結ばれて
来世でも
必ず巡りあうのよ
素敵でしょ？

私はヒロが
どんなことに
なっても絶対に
見捨てないから…

だから私と
契約を結びましょう？

…うん



うあつ…
指しやぶられてる…

んん…

んん…

ぐふっ

ぐちゅっ



契約成立ね

…ん…



ぐちゅ

LO～

ちゅ

ぐふ



はあ…

はあ…

これでやっと
正式に夫婦になれたね

それじゃあ次は…

初めての夫婦の
ポテ腹エッチ
共同作業…しましょ♥

くぱぁ♥

きて…
ヒロ♥

うん
いくよっ…!

…うっ…
くめっ…!

あっ
はいっ…たあ…♥

はぁっ

はぁっ

あっはっ♡
数ヶ月ぶりの
ヒロのチンポっ♡

気持ち
いいよおっ♡

シズルさんのおっぱい…
張りがあって
気持ちいい…

あんっ♡

もうっ
そんなことしたらっ

ちんぽっ♡
出てきちゃ…
んんあっ♡

ひんっ
ひゅるるっ

ぢゅす

ぢゅぶ

ぢゅぽ

ぢゅぶっ

ぢゅぽ

ぢゅうっ

さす

さす

ダッ

はっ

はっ

Pii





んおっ♡あかちゃんっ
びゅん♡あかちゃんっ♡

はあっはあっ...!
シズルさんっ
シズルっ...!

あんんっ♡
みるくもっ
でちゃんっ♡

ぽちゅん

ぽちゅん



それにっ
あっ奥にっ
あたっ♡

くっくっくっ...!
でゅんっ!!

ババのおちんちんがっ
赤ちゃんに
ご挨拶しゅんっ♡

いっくっ
旺まんっ
いっくっ♡

ズッ
クニ



一ヶ月後

あらあら
おっぱいが欲しいん
でちゅか？

ほぎゃあ

ほぎゃあ

はいっくく
しましうね

シズルさん
僕にもおっぱい…

しょうがない大きい
赤ちゃんでちゅね

首領様を倒したら
ふたり目も作って…
またいっぱい
ボテ腹エッチしましうね
パパ♥

ちゅう

もみゅ

ひゅるっ

にちゅっ

しゅにっ

End



今だキョウヤ!
鬼火の舞!

妖狐
テンコ

退魔師
キョウヤ

ああ!
わかった!!

逃がすか!
鬼火斬り!!

ぐあああああ!!

あやかし
ゴーンゴアッ!



ふむ...
やってみるとするか

気の進まん
見た目じゃが

ふう...
強力な妖気を感じた割に
あまり強くなかったな

こいつの妖力を取り込めば
元の姿に戻れるんじゃないか?

しかしいつ元の姿に
戻れるのかのう…

お主の先祖に
封印されてる間に
すっかり力が抜け落ちて
しまったからな

だがお主に封印を
解かれた時は驚いたぞ
まさかこの我に
式神になってくれとはな

だって何百年も
封印されてた妖狐なんて
絶対強いと思うだろ？

ふふん
まあもう

俺の家系は昔から
妖怪退治の専門だからな
昔はお前も
悪さしてたんだろ？

むう…
まあもう

だがこのままだと
本来の百分の一の力も
出せんからのう…

元の我は凄いぞ
今の百倍以上の妖力に
さらなるないすばでーじや

それがの…

ッ！
キョウヤ 後ろだ！

んん…？
全然吸収できてる気がせん…
なんじゃこいつの妖気は…？
色々混ざり合ってるような…

どうかしたか
テンコ？

ジュウウウ…



キヨウヤっ!!
くそっ 待っておれ
今祓_{はら}ってやる...!

ぐあっ...
があああああ...!

なん...だ...!?
中になにか...!



...お前
キヨウヤ
じゃないな!

っ!?
なにをする!

どうしたキヨウヤ
手を放さんか!

御名答
俺はさっきお前らに
殺された妖怪だ



御託^{ごたぐ}はいい
さつさとキヨウヤの
中から出ていけ!

さもないと…
んむっ!?



俺は他の妖怪や人間に
寄生し妖気や靈気を
吸収して生きてきたのさ

こいつの力は大したもんだ
乗り換えるためにわざと
殺られた甲斐があつたぜ



貴様あ…!

口の減らない女狐^{めぎつね}を
黙らせてやろうと思つてな



きしゃまっ
なにひよう

おじや



はっ

はっ

はっ

はっ

それに俺を攻撃したら
こいつも苦しむし

こいつを殺したとしても
俺はまた別の宿主に
寄生すればいいだけだぜ?

妖怪のくせに
人の味方なんざ
しやがって

ただいたぶるだけじゃ
気がすまねえからな

いっ痛っ
放せっ!

なッ…!

…殺す前に
少し楽しんで
やるとするか

貴様…キョウヤの身体を
使ってこんなことを…!

勘違いするな
俺が操れるのは
身体じゃなく精神だ

そして今は欲望を増幅しただけ…
つまりお前を犯そうとしてるのは
こいつの意思ってことだな

それは分身の札!?
まさか…

さあ
欲望を解放しろ

思うままにこいつを
無茶苦茶にしてやれ

大切なご主人様にご奉仕してやるんだな

うっうう…
クソっ…!

キョウヤのちんぽ…
ここんなに
大きかったのか…

オラッ
口が留守だぞ

しっかり乳も使って
奉仕してやれよ

ははっ！チビの癖に
乳だけは立派だな！

うっうう…！
んぐっごぶっ！

キョウヤのちんぽ
焼けるように熱い…!!

もっと気合入れて奉仕しろ
そんなんじや
お前の主人は満足しないぜ？

そんな乳首じゃ
遊びづらいだろ？

しゅにっ

しゅにっ

勃たせてやれ

中々見れる乳首に
なったじゃないか

もしかして陥没乳首
気にしてたのか？

はっはっは
はっはっは

んんん

ピッ

んんん

抵抗はしない方が
いいぜ？

身体はお前のご主人の
ものなんだからな

この卑怯者め…！
だがこうしてると
なんだか身体が…っ

にゅむ

はっはっは
はっはっは

はっはっは
はっはっは

熱くて…
ばーっつとっ…
でももっつ
これがほしい…



んはっ…
キョウヤのちんぽっ
ザーメンもっ…!
もっど欲しいっ…

こんだけ派手に輪姦されて
悦ぶなんてとんだ痴女だな

それともこいつの
ことが好きなのか?

そっ
それはっ…

それならお望み通り
ぶちこんでやれ
準備万端のようだしな

ちゅっ…

お待ちかねの
ご主人様のちんぽだ

はっ
ひゃうっ!?

にゅ

ガッ







お前っ
その姿は…!

これは…
元に戻ったのか?

妖気じゃないなら
すぐ戻るだろうが…

お前を捻^{ひね}るには
十分だな

おおおいおい…
忘れたのか?

こいつを殺した所で
俺が死ぬわけでは…

そうか…
精液を伝ってキョウヤの霊気が
身体中に行き渡ったのか

お前…
こんなことしたら
こいつの身体が…



腕を霊体化しただけだ
キョウヤの身体に
傷をつけるわけなからう

くそっ 放せ!

ここは
退くか…!

…なんだ?
身体から抜け出せねえ…!?

ふんマヌケめ
今身体に手を入れたのは
術をかける為だ

がっ!?



対象者の身体に巣食った
邪気を封じこめ
一点から邪気を
搾り出す祓いの術だ

今回は…



ちんぽから
搾り出してやるわ
思ってるの♡

なごい!?!



どうだキョウヤ
私の胸は？

小狐時より更にでかい
自慢の爆乳だぞ？

乳で扱きながら
搾り尽くしてやるからの

うっ
おぼっ…

んっんっ
んっんっ

ぢゅぽ

こいつ本気だ…！
チンポから出されて
なんてたまるか！

この男の身体も
滅茶苦茶感じてやがるし
なんとかして逃げないと…

にゅむ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

にゅむ

にゅむ

にゅむ



やめろっ
吸うなあっ…!

ぐおっ…
力が抜ける…!

へはあっ…

キョウヤの精子と
貴様の溜め込んだ妖気が
混じり合い中々の味だな…♡

特別に妖狐様の
おまんこ♡で
搾り出してやろう

後は貴様の魂を
搾るだけだな

さて力も殆ど
抜けたようだし

おいおいっ
ふざけるなよ…!
狂ってるのかこの女狐!

んっ…あ♡
全部っ
挿入ったあ…♡

こ利益があるぞ♡



ぐあっ ああっ...!
吸われっ...
ややめろお...!

うっくあっ...
締めつけられるっ...!

気持ちいいか
キョウヤ?

んっ んんんっ
ほれほれ どうじゃ
私の腰遣いは



んっ ああっ
キョウヤっ ♡

ううっ... テンコっ
テンコ...!

意識が戻って
きてるんだなっ!?

もっとだ...
もっとしてくれ...!

やめろっ手を放せ!
このままじゃ
搾り出される...!

出したかったらっ ♡
我の中にっいつでも
出していいからなあっ ♡



はっ あひっ おへっ
キョウヤのちゃんぽん
おへまじゅんじゅん

やめろおおお!!

しあぁ...
どろろ!!

どろろ!!
どろろ!!



ほおら
出てこい

うひゃっ...

ほん!!
ほおっ♡

ふう...後はお前を
始末するだけだな

なったあ助けてくれっ!
お前の妖力吸取も
手伝ってやるから
な? 悪い話じゃ...



うう...

キョウヤ!
意識が戻ったのか!?



お前なあ
上から目線で
物を頼むやつが
どこにおる?

すっすまねえっ
待ってくれ頼む...!



ダメだ
死ね...!

ぐぎやああああっ...!!



ややめろっ
キョウヤ!

クソっ 邪気が
抜けきつておらんのか...?
このままじゃ身体に
悪影響を与えかねん...



仕方ない
このまま残りの
精子も出して…



おおちつけっ
んっおひいっ♡

ぢゅぽっ

ちゅ♡
ちゅ♡

そんな乱暴にっ
押しつける
てないっ♡

グーひゅっ

ずちゅっ

ぬぶっ
ぢゅぽっ

テンコッ
テンコ…!

ムニ

はっ♡

はっ♡

完全に暴走しておるっ
口からも妖気を
吸い出すしかない…!

にゅむ

ひゅっ!?





30分後

すまん！
俺が未熟なばかりに
お前にもだいふ迷惑
かけちゃったみたいだな…

俺とするのなんて
嫌だったんじゃないか

ん…
気にするな

おかげで一時的になら
戻れることが
わかったからの

つまり
これからは戦いの前に
交尾すればいいわけだな

えっ…？

…まあお主がよければ
我はいつでも構わんぞ

今度はしっかり
意識がある時に交尾するぞ
キョウヤ♥

終

大氣に宿る精霊よ

我に彼のものが
焼き尽くす力を与え給え

ボウッ

いでよ爆炎！
フレイムブラスト！

異世界召喚私が 天才賢者の弟子に伴

ボフッ

ええ〜！
なんで〜！？

また失敗か…
まったく君は本当に
飲み込みが悪いな

なんで上手く
いかないんだよ！

なぜあたしが
こんなことを
しているかというこ…

あたしスズナは元々日本に住んでたJKだったんだけど雷に打たれたと思ったたら突然この世界に居て…

王国の召喚士が勇者を召喚しようとしたけど誤って私が呼ばれたみたい…

だけど国は少しでも戦力が欲しいのであたしは宮廷付きの賢者様の所で弟子として魔法の修行をすることに

どうやら数週間後に迫った敵国との戦いに備えて戦力が必要とかで

けどその賢者様のレオンくん若くして賢者になった天才で厳しいのなんの…あたしより年下なのに…

ほら
ぽーっとしないで
手を動かせ

いったあ！

え、あたしはちゃんと頑張ってるじゃんそれに身体動かすほうが得意なんだよ

練習してないからいつまでたってもできないんだろ！



それよりさ
修行の前に今日はいつも
世話になってるししよーに
お礼がしたいなーって

うん？

最近城の外に出ること少ないし
どうせ身体動かしてないししよ？
あたしがマッサージしてあげる

ん…それなら
お願いしようか
君にしては
気が利くじゃないか

よっしや！

そんじゃ
あたしの部屋
行こっか

それじゃ
横になってー

どう？
気持ちいい？

んんっ…なかなか良いな
その調子で頼む

いだって
もう少し
優しくしてくれ！

やっぱりー
ししよー身体
動かさなすぎでしょ







ミルクは出ないけど
いっぱい吸って
いいからねー

どーお？ ししよー
あたしのおっぱい
美味しい？



えいっ♡

んむっ！

にゅむっ♡



ぐんぐん

しゅにっ



あんっ♡



じゃあそろそろ
気持ちよーくぴゅっぴゅ
させてあげるからねー



はっあっ
でっ出るっ…！

わーすっごいでたねー
…っでもう萎えちゃったの？

…そうだ
あれ試してみよう

…彼のものに
無尽の精力を与えよ！

なにを
している…？

そーれっ

やったっ 成功〜！
ししょー見てる〜？

見てるものにも
僕に使うるんじゃないか！

ちゅ
はやく
元に戻せ！

あたしもちよっと
楽しみたいんだよね〜

…え？

このまま
挿入れちゃうね

ままだっ！きつき君はっ
恋人でもないのに

こんなことして
恥ずかしくないのかっ!?

うわー何その
童貞丸出し発言

あたしは
気にしないけどね

ししよーはムカつくとも
あるけど顔は好みだし

それじゃ
いただきまーすっ♡

ずぶっ♡

うああっ!?

どーおししよー?
弟子まんこの感触は

あと
おっぱいも♡

うっ…凄い
ちんちんに
絡みついてくる…

女性の中の感触は
こんなに気持ち
よかったのか…!

むっ

ぢゅ。ぢゅ。ぽ

ほーらっ あたしと繋がって
ハメハメしちゃってる所
見えるでしょー？

知識ばっかで初体験なんだから
よく見といてね
童貞賢者くん♥

ゆめっ

ゆめっ

ぱちゃん

ぱちゃん

うめっ
うめっ
あめ…っ！

ぬりゅ

ひよっひよっな
しゅーには負けないよー

ほらっほらっ
がんばれがんばれー♥

ぬぢゅっ

ぐっっ…抵抗しようにも
気持ちよくて抜け出せない…！

あたし元の世界では
身体動かすほうが
得意だったからね

まっまた出そう…!!
頼むっ抜いてくれ…!!

このままじゃ
中に…

ぽんっ

ぽんっ

ぽちゅん

ぽちゅん

ん?
それならちやーんと
お願いしないとね

違うでしょ
抜いてくださいでしょ?

だからっ
抜いてくれて…!!

ぐっ…

抜いてっ…くださいっ!
このままだと出るっ

よくできましたっ
それじゃあしよーの
降参おちんぽっ

中につ出しちやいますっ…
からあっ…!!

ぽんっ

ぽんっ

弟子まんこにびゅーっ
びゅーっをさせてあげね♥

へっ…?





ちよつと待ってて
最初にギルドに
行った時に
貰った装備が…

あつ
それいいかも！

あつた！

じゃーん
戦士スズナだよ！

どーおしじょー
似合ってる？

おへそや太もも
気になるかな？

当たり前じゃん
ってまた萎えてる…

ようしじやあ
2回戦！行くよー！

まっ待てっ！
まだ続ける気か？

当然だろう！
2回も出したんだぞ？

それじゃさっきの魔法
もっかいかけてみようか

彼のものに
無限の精力を与えよ!

よっしゃ
また成功〜!

はあ!?
なにをふざけた
ことを〜!

あたしって
天才かも?

ひゃっ!?

うがっあつ
ああ…っ!!

えっ…あれ…
ししょー大丈夫…?

これちよつと
やばくない…?

ばっ

わが

ちよっ
ししょーっ!?

まったく君は!
いつもいつも!

人の言うことも
聞かず
ヘラヘラして!



いつもこんな
大きい胸を
見せびらかす
ようにして...!

たかっ♡

町の人達の
見る目を
考えたことが
ないのか!?



…少し仕置が
必要だな

にゅむっ

僕だって毎日こんな胸を
見せられてっ

にゅむっ

気が散って
ばかりなんだ!



ひゃっ!

あつちぱり
見てたんだ

ずーっと視線
感じてたもん



ぎゅむっ



少しは自分が
どういっ格好を
しているかっ！

考えてみるっ！

にゅわ
にゅわ

ぎゅわ

ぎゅわ

あっああっ♥
そんなにもみもみっ
されたりあっ♥

もっぢゅっ
優しゅっ♥

にゅわ

にゅわ

あっ凄い
おちんぽの先っぽ
膨らんでる…♥

にゅわ

はっ

それにすく熱い…
そろそろ出るかな♥

はっ





これは――

対象の感度を
上げることで

あらゆる
耐性を下げる



え……？
なにこれ……

なんか身体が
ピリピリする……



魔法だっ！

いったああああ
あああああ！！

君のようなっ
聞き分けのない子はっ
古典的な襲^{しゅう}撃^{げき}のほうが
効^きくだろうっ！

いだっ
いったあああ！

まっまっ
ちよつとおおっ



少しは…
反省したかッ!?

したっしたしたあっ!
しましたっからあ!

だからこの魔法
解いてえっ!

それなら最後にっ

もう一度このままっ
果ててもらうからなっ!

あ

ゆさ

ぽん

ぽん

ぢゅぽ

ぢゅぽ

そんなにあっ!

ぱちゅ

あっそんなにけしく
されるとっ♥
もっもれちゃっっ!

だめだめっ♥
いっいっいっ♥

はっ♥

たっ♥

ぢゅぽ

ぱちゅん

ぢゅぽ

くうっ!
出すぞっススナ!



あれから数日経った
スズナの姿は見えない…が
仕方ないだろう

破門と言ったのは僕だし
何よりあんなことを

してしまったんだ
お互い合わせる顔も…

ししよー
ただいまーっ！

こて…
なんで戻ってきた

これもししよーの
おかげかな？

なんでって
あたしはししよーの
弟子だし

それよりほら！
二等級魔法使いの試験
合格したよ！

前のエッチのときに
覚えた強化魔法の
おかげみたい

そんなわけでまた
色々教えてね
ししよー！

まったく君は
なんて弟子だ…

◆END◆

ここが魔王軍との
戦いの拠点になる
城塞都市か

さすがに広そうだね
まずは宿を探さないと

勇者くん
あつちが宿みたいだよ

戦士さん
宿についたら後で剣の稽古
お願いしていいですか？

あつ僧侶さん
ありがとうございます

ああいいぜ

勇者パーティの
悪魔ちゃん



アタシら魔族を
脅かす力があるっていうから
どんなやつかと思えば…

ふーん
あれが勇者か…



なかなか
可愛い顔してる
じゃない

魔王軍四天王
女悪魔



もっと
精進しないと…

宿屋

ふう…
今日は戦士さんから
一本も取れなかったな

少しは
楽しめそうかな

用心するに越したこと
ないけど

パッ

アッ

勇者くん
入っていいかな？

コン
コン
コン

僧侶さんですか？
今開けますね

今日はお話が
あつてきたんだ…

なんですか？

私ね…前から
勇者くんのが
好きだったの…

こないつ死ぬかもしれない
旅をしてるんだもの
今のうちに伝えておきたいくて…

その…
僕も実は旅に出る前から
僧侶さんのことが…！

勇者くん…

ほ本当ですか？

しまった唐突すぎたか？
このまま押し切るしか…





だって勇者くん
危険な旅をしてて
いつも大変なんだもの

だから…

いっぱい
甘えて欲しいな…♡

ぽっ♡



おっぱい…
好きにして
いいんだよ？

いっつも
見たもんね

んっ…

あむっ

いっ



出たあ♥
さっすが童貞くん
はやーい♥

いっぱい出た
ね…♥



どうかな
お姉ちゃんの手は
気持ちよかった？

ううん…

それならもう
思い残すことは
ないね…





おっと…!

何っ…!?

ガッ
ジッ



ち
エロガキが…

それに…僧侶さんは
お前みたいな下品な胸を
してないからな



くっ…
なぜ本人じゃないと
分かった?



僧侶さんは昔から
僕を弟みたいに
思っていて

悲しいけど
男として見てくれた事は
なかったんだ…



正体を現わせ!
そして本物の
僧侶さんを
どこへやった!

ビッ



仕方ないわね…

正体を現せって
言われて自分から
バラす奴なんて
いると思う？

なにっ…!!
戦士さん!?

ぷりん

キミの姿で渡したら
簡単に睡眠薬入りの水を
飲んでくれたわ

本物の二人は部屋で
お休み中よ



今度はこの姿で
もう少し
遊んでやるよ

っ!?

髪が…?
ほ解けない…!

ぎゅ

るるる

るるる

それ鉄より硬いから
あまり動くと腕切れるわよ

それよりこの女
キミの師匠なんでしょ？
恩師の裸を見て勃起するとか
最低な勇者様ね

よしそんな
エロ勇者くんには
特別サービスだ

そーれっ ♪

それよりこの女
キミの師匠なんですよ？

それ鉄より硬いから
あまり動くと腕切れるわよ

叩

ぐっ

むちゅっ♡

むちっ♡

ひん

ひん

……うん

キミの師匠なんてしょ？
 恩師の裸を見て勃起するとか
 最低な勇者様ね

...うん

ほーら
ずーりずーり

にゅむっ

ぬぷっ

どうせいつも
こんなことしてもらう
想像してたんだろ？

ううっ…すごいっ…
戦士さんのおっぱい…

にゅぷ

ぢゅぷ

ぢゅぽ

だぶっ

こここんなに
気持ちよかったなんて…

こんな機会
二度とないだろうから
おっぱい堪能しとけよ

むちむちおっぱいに挟まれて
びゅっびゅーってしちゃおう？

にゅぷ

ぢゅっ♡

ぢゅ♡

ぬぷっ

戦士さんはそんなこと
言わないのに…でも…
気持ちよすぎて抗えない…！



ほらっ
出しちゃえっ！

あうっ！
でっるっ！！



二発目でこんなに出すとか
よっぽど溜まってるたのねえ

それなら徹底的に
搾り尽くして
あげようか

な何をつ…！？

ぐいっ

何って
こうするんだよ



やめていいの?
こんなことあの二人だったら
絶対やってくれないわよ

ややめっ...!!

ふあっ!?

ぎゅ むっ



ふあっ...あううっ...
そそんなっ...とこっ...

戦士さんの姿で
こんな犬みたいな格好で
恥ずかしいことされて...

ビグッ

しゅにっ しゅにっ



ここいつはッ
戦士さんじゃないのに...

まじりっまじりっ
めめらめめら

はっ

はっ

はっ

はっ



あんな情けない格好で
射精しちゃうなんて
勇者の面目丸つぶれね

うっ
うっ
うううっ…

これで魔王様を
倒そうとしてたとか
笑わせてくれるわ

最後は勇者くんの大好きな
僧侶お姉ちゃんの姿で

それじゃあそろそろ
仕上げといくか

初めて奪って
あげるね♡

ぱあ♡

ふりん♡



でもっ…そんなの
きいてはいけませんっ…!

このちんぽとずっと
えっちしてたいっ…!

すっぴん♡
すっぴん♡

勇者ちゃんぽっ♡
しゅん♡

♡♡♡
♡♡♡

ちんぽ

ちんぽ



こんなちゃんぽん♡
知っちゃったらあ♡

他のことなんて♡
どうでもいへ♡
なっちゃった♡

魔王なんて♡
もうどうでもいい♡

勇者チンポとせ♡
ず♡

そそんな激しく
動かれるとっ
で出ちゃうっ！



ぬぬいっ
ぬいて
よあつ!!

ダメ♪
キミもイクんでしょ?

あーっ♡♡♡

勇者チンポで
いっくううっ



翌日

今日から勇者くんの
仲間に入れてもらう
ことになりました

魔法使いです！
よろしくね！

仲間に入れて
くれないと昨日のこと
バラしちゃうわよ

僧侶ちゃんに
嫌われたくないよね？

それに
黙っててくれれば
これからもキモチイイこと
してあげるから

というわけで
よろしくねっ
勇者さま！

おわり

僕は勇者

この街を拠点にして
仲間たちと
魔物討伐などの依頼を
受けている見習い勇者だ

受付嬢さん
モンスター討伐クエストの
受理お願いします

あつ 勇者さん
ご報告ですか
お疲れさまです!

勇者さんたちが
この街にきてくれてから
近辺の凶悪な魔物も
減って助かってます

お礼なんていいですよ
それが勇者の
役目ですから

ふふっこれからも
頼りにしてますね

こんな僕のパーティだけで
ひとつ問題があつて…

勇者パーティの
変身小悪魔ちゃん



はいはい
君は座ってて



部屋に戻ったら
いっぱいえっちしよ♥



ゆーしゃくんっ
早く帰ろうよ

うわっ!?



これじゃ魔王裏切ってまで
仲間になった意味ないじゃん
せつかく魔法使いまでやって
あげてるのに

元魔王軍幹部
女悪魔

勇者ってば
全然やらせて
くれないんだもん

せつかくいい男
見つけたと思ったのに



むっっ…



…そうだ♥



それと次のクエスト
なんですが

書類整理があるので
また明日お話を…

んっ…?

翌日

おはようございます
勇者さん

私の方からお邪魔して
しまつてすみません

昨日の
クエストの件ですが
おひとりをお願いしたので
勇者さんだけで
きて頂けますか？

はい
大丈夫ですよ

他の方には連絡
してありますので

ここですね
先に中へどうぞ

あれ？
ここって倉庫じゃ…

それでは
こちらの部屋まで
ついてきてください

それで今回の
クエストって
なんですか？

バ
ダ
ン

カ
チャ



今回の依頼は…っ
私からの依頼です…

私にかけられた
呪いを解いて
ほしいんです…

呪い…？



先日
呪いのアイテム鑑定に
失敗してしまって

えっ
受付嬢さんっ!?

その際受けた呪いで
身体が昂ぶって
しまうんです…

解呪するには性交する
必要があるんです…

ええっそんなっ
僕でいいんですか？

そっそういう
ことなら…

フ…

前からは
少し恥ずかしいので…
最初は後ろからで…

はい…勇者さんになら
お願いできると思って…

はあ

はい…っ！

この街を守ってくださいる
英雄のあなたになら…

はあ

紋章に…その…
こすりつけて頂ければと…

んんっ

ぐわぶぶ…



あつ紋章が
薄れてきましたっ…

次はそのっ…
中の方に…



んっ…は
あつ…やあつ…

太ももにっ
おちんちん擦れて…っ



そのおちんちんで…
呪いを完全に解除して
ください

ははいっ…



わっ
わかりました



すごい…
もうこんなに濡れてる…

うう…
恥ずかしいです…

しゅるる



勇者さんのおちんちんが入ってきますう...♡

そうですそのままだにっ...



これが勇者様のおちんちんなんですん♡

動かしますよ

はいっ...あっんんっ♡

身体の奥まで染み渡るようです...♡ あっんんっ♡





精液…っ
身体中に染み渡る

どうですか？
呪いの方は…

あつやばっ…
変身が…

ジュウウ…

パッパッ

アッ

じゃーん残念っ！
アタシでしたーっ☆

っ…！まッ魔法使いつ！
また僕を騙してたのか…！

だって勇者
あれから全然やらせて
くれないじゃん

それに勇者もノリノリ
だったじゃん？

受付嬢のこと
やらしい目で
見てたんでしょ？
もう1回しようよ

誰がそんな…
うあっ!?

むにゅっ♡

しゅに

しゅに

うふふっ
お姉さんがおっぱいで
おちんぼ綺麗にして
あげるね♡

や
やめろあっ……!

めづ

にゅ

ぬぷ

だ



別に喜んで
なんか…べあっ！

にゅぽっ

にゅぽっ

ぬぽっ

だぽっ



これ
好きでしょ？

にゅ

むっ

前に女戦士の姿で
してあげたら
めっちゃ喜んでたし



ふーんそんなこと
言っていいんだ？

それならこれにも
耐えられるよね

うあっ！

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

ぎゅぽっ

やばっ…

魔法使いのおっぱい
さっきより大きくなって…
柔らかく包まれてすく
ききもちいい…！

いいよいいよーいっばい
びゅっびゅっしやうねー
勇者ウーン

あっあ…
さ先っぽ
ほじられて…
だだめっまたっ

クリン

しゅ

しゅ

ひゃふっ！
いっばいでたあ♥

うんうん
ごううん！！

わーすっごー…
さっきよりも
出して…

あつ勇者
もしかして
アタシのこと
好きなの？

かあ

あっ

そっそんなこと
あるわけないだろ…！

ドロネ

むじ



じゃーん今度は魔法使いちゃんです☆

ふーん…そうだったのならどうだっ

ほらほら
ぼーっと見てないで

君のために
この姿での処女は
取っておいたんだよ

えへへっ
この格好ではえっち
したことなかったよね

今度は膣内に
出していいよ
勇者くん♪

シュー

パア

アア

ザン

ぱん

ドキン



そんなの
見せられたら
もう…!

どうなっても
知らないよう!

んひっ!



こっこの
小さい身体で受けるっ

ビュッ
ビュッ

ゆうしゃのっ
本気ちゃんぽっ♡

すごっ…いまのだけでっ
いっいっちゃんぽっ♡

やつはこのちゃんぽっ
最っ高…♡

ビュッ

ひゃっ







こっこれだけ
すればっ…

もっ…
まんぞくっ…だっ…

はっ

はっ

またま
おまん♡

あへ♡

はっ♡

あへっ♡いっ♡
いきまひうっ♡

タプ

タプ

もっとお♡

あし♡

ズチッ

ズチッ



約束したのに…
勇者さん遅いなあ…

けどなにか
忘れてる気が…

END

お前が
次のいけにえか

…好きにしろ
いけにえには
俺から志願したんだ

俺に身寄りはいないんだ
この世に未練なんてないからな

★鬼の娘だて
婚活したい♡

若くて美味そうな
小僧じゃないか

ほう中々肝が
据わってるな

くいっ

…ふんっ

しかし…鬼って言うから
どんな化け物かと思ったら

アッ

こんなにきれいな
女の人だとは
思わなかったな…
なんか桃色が見えてるし…

むちっ

…ほう

ずいっ

たいそうなこと
言っておいて
大した余裕だな

こ
これはその…!

どれその度胸に
免じて喰う前に
少し遊んでやるとするか

や
やめろおっ……!

ぐいっ

ぐぐっ…

ぼ
ミ
ろんっ

なかなか活いきが
良いじゃないか

わたしのような鬼と
交尾できることを
感謝するんだぞ

ぐいっ
はぁっ

ぐっ

ぐっ

ズ
プッ



元々臆病な性格だから
男に求婚もできないし
婿のいる鬼たちからは
馬鹿にされて…

だからヒトの男を
連れ帰って見返して
やりたかったんだ

村で孤立してたのか…
こいつも俺と同じなんだな…

伴侶にはなってやれないけど
夜伽よとぎで恥をかかないよう
協力するよ

ほんとにかっ!?

ぽあ ああ

じゃあまず…
これを舐めてみてくれ

舐めるのか?

わたしの知ってる限りでは
これは下の方に入れるもの
だと聞いたが…

れろっ

そのまま
それをしゃぶってだな…



ううっ…
歯があたって痛い…

ふおふおっふあっ?
ひもひーいか?



あ〜



痛っ!

がむ

かつ噛むなよっ!
あとしゃぶりながら
喋るな!



ぷあ、なんだよ!
こんなのしゃぶらせておいて!

ふえ?
ふあふあふあ
ふえふうふあ?



そのままっ…
歯を立てないように
してくれ

なら…次は
胸で挟んでくれ

む胸でか？

まったく
ヒトの交尾は変わった
ことをするんだな

多分鬼も
やってるやつ
いると思うけどな…

こうか？

あああ…

うあ…手付きは拙いけど…
おっぱいに締め上げられて
すげえ気持ちいい…

むっ
にゅ

さっきと
大違いだ…！





ひゃう!!

ごう!!

ビュ

ブ

まだまだ治まら
ないんだな...

じくじくぬじ
ぬぬぬのな...?

びく
びん

んき
ひゅる

ひゅる

んき



よし
それじゃあ次は
わたしがしてやるっ

えっおい
少し休んでからに
した方が...

お前は寝てるだけでいいぞ
わたしに任せとけっ

なんだ
もう疲れたのか？

おいっそんな体勢で
入れたら危な...

大丈夫大丈夫っ
2回目だし
今度は失敗し...

にゅ
む

にゅ
む

ぶっ

っ

三
十



それっ それっ
これならどうだっ！

ぐう…うわっ
ちょっと待っ…

そんな急に
動かされると…！

すすげっ…
締まるっ…！

ぽちゃ♡

ぽちゃ♡

エ

お鬼って
臆の方もこんなに
力が強いのか…！

ぢゅぽ
ぢゅぽ

ふふんっ どうだっ
気持ちいいだろ…？

ゆさっ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

やばっ これは
また出ちゃう…！

たぎっ



なんだ
もう終わりか？

教えてやるなんて言って
だらしないぞ

ほら
次はお前の方から
してもらおうか

ゴポ

ふり

ふり

ふり

馬鹿にしてっ
後悔しても
知らないからな！

2回もわたしに
絶頂させられてるんだ

ぢゅふん

こいつの
攻めくらいでは
絶頂したりしな…

ぐっ

ひゅん



はっ
ちゅっちゅっ
待って…!

あっひゅちゅちんぽっ
胸どきどきっ♡

あっ♡

はっ♡

お胸の胸味っ♡
届いてるっ♡

ん!!

だっ♡
いっ♡

ぢゅっ♡
ぢゅっ♡

はっ♡
んぽっ♡

くっく…お前っ
さっきから締めつけ
きつすぎなんだよっ…!

そんなことっ
言われてもっ
加減がわからないよおっ!

ほん

ほん

ほん

ほん

たぶ

ゆさ

ちゅぽ

ちゅん

ちゅん

くあっ…またっ
中に出すぞっ!

ばちゅん

ばちゅん

わたしもっまたっ
なにかくるっ
きちゃっくっ!

は

は

ア

ア





相変わらず汚えな
ここのゴミ捨て場は…

少し片付けてから
帰るか…ん？

ぐちゃぐちゃ

ゴミ捨て場の 中の君

俺の勘が言っている…
こいつのとなり関わるこ
ろくな目に遭わないと…

グ
グ

…

結局
見捨てることができずに
連れ帰ってしまった…

ほらじっとしてろよ
しっかり洗うからな

わしゃ

うゝお風呂きらいゝ

それにしても汚いな…
こんなに汚れるまで
あんなどころにいたなんて

わしゃ

もうやだ
上がるゝ！

服は洗っておいたから
今日は適当に俺の
シャツでも着てくれ

わかったゝ

ば

っ





なあお前は
どこからきたんだ？

んー？
わかんない…

でもなんか
前にいたところでは
出来損ないだとか…

知らない子だ…とか
大人からいじめられてたから
逃げてきたんだ



それで
あんな所にいたのか…
週末にでも相談所へ
連れてってやるか…

…それまでは
俺が面倒を見よう

…お前
しばらくここに居るか？

いいの？

こうなったのもなにかの縁だ
引き取り手が見つかるまで
面倒くらは見てやる



お前名前は？

わかんない…

そうか…じゃあ…
チヒロってのはどうだ？

チヒロ…うん
いいかも

気に入ったか？
俺はタケルってんだ
よろしくな

ありがとう…
よろしくねっ
タケル！

翌日

って
うわっ!?

ん…なんか
下半身が温かい…

おお前
何して…!

何って…
お礼だよ

あむっ…あそこにあった本に
描いてあつふあから…

っーかお前
女だったのか!?

うん

でもっ…タケル
嫌じゃなさそう

とっとにかくやめろ
俺はそんなことのために
お前を住まわせてるんじや…

うっ…

あ…
俺の馬鹿











よかった
それならもっと
気持ちよくして
あげるねほらほら

うっ
くもっ！



ちゅっ

ちゅっ

ズ
ニ
ユ

んんっ あっ おちんちんっ
中でとんとん大きくなってるっ

奥まで
あたらってるっ！

はっ

ズ
チッ

くううっ…チヒロっ
そろそろ
出ちまいそうだ…！

はっ

ズ
チッ





このまま俺が面倒
見てやるのもいいか…

えへへ…待ちきれ
なかったんだ



おかえり
タケルっ！

帰ったぞー

すっかりこいつがいろいろのが
当たり前の生活になってきた

週末



ガッ
チャ



えっと…
タケルになら
言ってもいいかな

数日でだいぶ
成長してないか？
髪もかなり伸びてるし…

…なあ
お前はいつたい
何者なんだ？



ただひとつ
気になるのは…



あっ

クリ

はあ

クリ

ムニッ



せつかく手に入れた
居場所なのに
ぼくの思い通りに
ならないなら…

思い通りになるよう
作り変えてやるっ！

ぐうっ…
やめろっ…！
悪かったって…！

ぼくの身体へドロで
出来てるから自由に
形を変えられるんだよ

カチャ

カチャ

タケルが気持ちよく
なれるように
勉強したんだ

ううわっ
なんだこれっ!?

ズズ…



な何を…!?

ぼくのぐちゅぐちゅの
粘液ですぐ気持ちよく
してあげるから

ぐあっ ああ…!



あははもうおちんちん
おつきくなった

んっ…しょ
タケルこういうの
好きなんでしょ?

うっ…

持ってる本にいっぱい
載ってたもんねでも…



あはっ 入っちゃった
おっぱいのナカに
入れるのは普通の
人間には無理だもんね

気持ちいい?
こんなの本の中でしか
できないんじゃないかな?

ずいゆわっ

うっ
くおおっ…!

身体だってタケルの好みに
合わせて変えてたんだよ
気づいてた?

全部そういうこと
だったのか…!

次はおっぱいで挟んで
射精させてあげるね

ほらあほくのおっぱい
ヌルヌルしてて
気持ちいいでしょ?

くそっ 体格が
変わったのもこいつの
中が気持ちいいのも

やめろっ
そんな粘液でなんて…
ヘドロなんだろ!

そんなこと
言っているの…?

タケルのおちんちん
せーし出したって
言ってるよお?

このまま出しちゃえっ!
ほらほらあつ!







おっ おくっきだあっ♡
いつもより深いよおっ♡

タケルのちんちんに
ぐいぐいされてるうっ♥

仁中

はあっ はあっ…!!

...

おちんちんびくびくしてるっ
いいよっのこった精子っ
全部ぼくのなかに出してっ♥

ほへもきういっ
いっくめいっく

第 一 卷

ちんぽ

夢中



ねタケル
ぼくのこと好き？

ああ…

えへっうれしい
ぼくもタケルのこと
大好きだよ

このままぼくと
ひとつになろうよ

ぎゅっ

ねぼくを好きに
ならないやつなんて
邪魔なだけだし

この街のみんなも
思い通りになるように
しちやおうか

ああ…
そうだな

やっぱりタケルも
そう思う!? それじゃ
早速出かけよっか!

チン…

END

ここはある異世界
稀に開く別世界とのゲートが
存在する力場のある島

そんな島に紛れ込んだ
人たちを現実世界に帰すのが
島の管理者である
姉妹エルフの姉アリアと
妹アイリの使命であった――

僕と 異世界のお姉さん

Elfs in another world
and me

キミ大丈夫？

この島にお客さんが
くるのも久しぶりね
お姉ちゃん

そうねえ
可愛いお客さんね

キミの名前は？

えっと…
清水吼太…

そっかよろしくね
コウタくん！

そしてこの僕
吼太を含む三人の
異世界での冒険が始まる…

なんてことはなく：
孤児で元の世界に未練もなく
行く宛もなかった僕を

おいで

♡♡♡♡♡

快く迎え入れてくれた二人と
爛れた生活を送ることに
なってしまっていたのだ



こんな事になってしまったのは
島への滞在を決めてから半年ほど

少しでも彼女たちの助けになりたいと
狩りや魔法を覚えたりしたけど

年頃の男子にあの二人の
格好は刺激的すぎて…

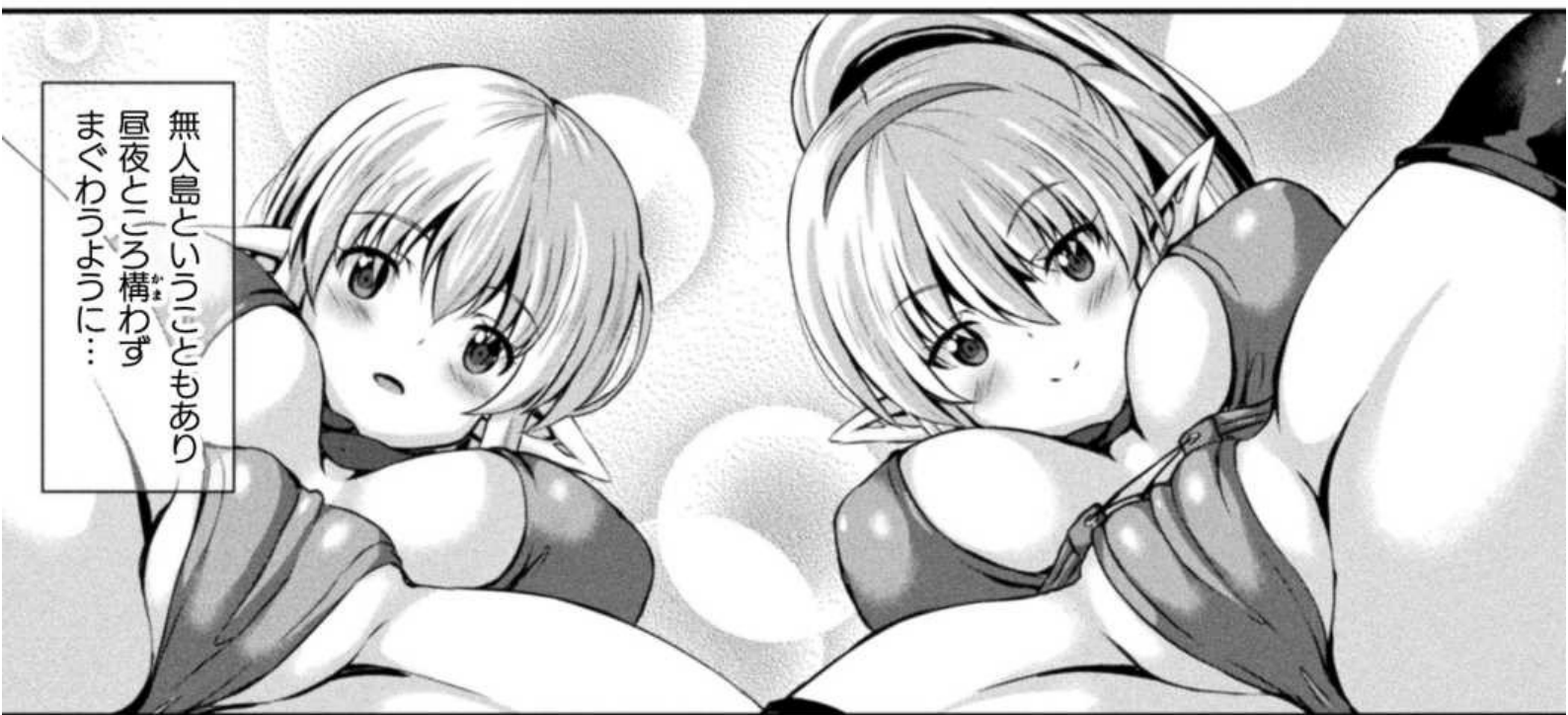


そして偶然オナバレした
ことから肉体関係まで
発展してしまい





そのまま二人の
初めてまでもらって…
それからはもう…



無人島というところもあり
昼夜とこころ構わず
まぐわうように…



もう何ほーっと
してるの？



コウからしてくれないなら
私からしちゃうわよ？





これだけ濡らせば
いけるわよね

それじゃ…コウの大好きな
おっぱいでシてあげるわね
ほらお姉ちゃんも

ええつと…
あの私は着たままで
いいかな？



もーお姉ちゃんいつも
そうやって恥ずかしがって

ええつ
あアイリちゃんっ？



お姉ちゃんも
そろそろ慣れなよー
見せるの初めてじゃ
ないんだから

でも…こんな乳首
本当はコウくん
嫌なんじゃないかなって…



コウはそんなこと
気にしないよね

僕はっ…
アリア姉みたいな
おっぱいも

やっちよつと
アイリちゃん…!

か可愛いと
思うから…!



ほーらコウも
ああ言ってることだし

私たちのおっぱいでたくさん
気持ちよくしてあげよ
ねっお姉ちゃん♡

んっもうわかったから
慌てないの



どう？
コウ気持ちいい？

ううんっ
すごく…暖かくて…
もちもちしてて…

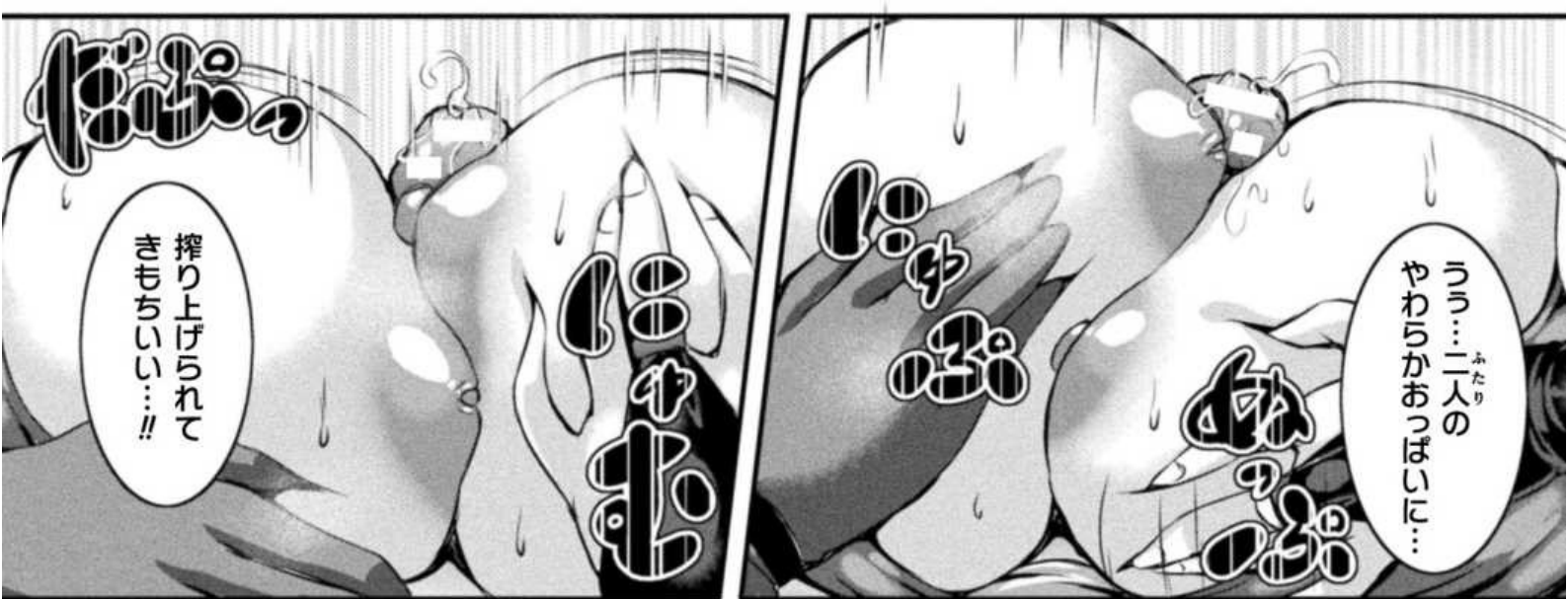
何度してもらっても
すごく幸せな感触…

それならお姉ちゃんたちが
もっと幸せにしてあげるから
んっしょ♡



コウったら おちんちん
こんなにガチガチにして
凄く熱くて
本当に気持ちよさそう

コウくんのおちんちんの熱
おっぱいにも伝わってくるよ



うう…二人の
ふたり
やわらかおっぱいに…

搾り上げられて
きもちいい…!!



おちんちんびくびくして
そろそろびゅーってしちゃう?

それなら…
ペースあげるから
ひゅっひゅしちやえ♡

ふああっ!?
それだめっ!!

でっでちやうっ!!





どっちと
先にしたい？

そっそれじゃあ
アイリ姉から…

ふふほんとコウくんは
アイリちゃん大好きね

それじゃあ私から先に

おちんちん
賢っちゃつね…♡

んっ…

あっ…♡

ぎゅっ♡

ずり

ずり



どーお？
コウのおちんちん
全部飲み込まれてるの
見える？

ううんっ
アイリ姉のナカぎゅうって
締めつけられるみたいで…

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

ドゥ
ドゥ
ドゥ
ドゥ
ドゥ

あつううっ…
気持ちいい…！



…コウくんのお顔のほう
使わせてもらうね

えっ？

わっ!?

アリア姉？
ならアイリ姉の次に…

コウくん
私にしてみろって
いいかな…？

はぁ♡







ほーらっ コウっ
もっと激しく腰動かして
いいんだよー♡

ぞーれっ♡
いっぢだっ♡
いっぢだっ♡

うわっ!?
ああうっ!!



だめっアリア姉
まだまだ出ちゃっうよあっ!

んんっ あっんっ♡
いいんだよっ
全部だしちゃってえっ!!



数時間後

気持ちよかった…それじゃ
今日は私と寝ようか…

コウくん今日は
私と一緒に寝ようね…

アリア姉
今日は私の番
でしょ!?

アイリちゃんこないだ
二日連続だったよね!?



三人で寝れば
いいのに…

そんなこんなで
僕の異世界生活は
まだまだ続きそうです



END

僕 しみずこうた 清水吼太が
この「異世界」の孤島に

転移してしまってから
結構な月日が流れたけど

アリア姉と
アイリ姉

この異世界で
初めて出会った
優しい姉妹…

ふたり 二人のおかげで
ここでの生活にも
だいぶ慣れてきて…

なにより…

僕と異世界のお姉さん 2

Elfs in another world
and me

魔法も武術も
教えてもらえて
住む場所もあるし
もっと二人のことを
ふたり 大事にしていきたい

ただいまー

ふたり
二人はもう
僕の家族なんだから
僕が守っていかないと

おかえり〜

コウくん♥

コウ♥

ふたり
ただいま
二人とも

狩ってきた獲物の
調理するから待ってて

ありがとう
コウ!

私達がこの身体だし
最近色々任せっきりで
ごめんね



コウくんがこっちにきてから
もう一年以上経つんだよね

この子達もこんなに
大きくなるわけだね

最近よく動いてるんだよ
聞いてみる？

ヤス...

えええつと...

んキ

それじゃあ...

んキ

そっち
じゃなくて...

ひょい



こっちの方！

うわっ！
るっ

くっ

す

こっちにきてだいぶ
遅おそくなったけど…

くにっ

ピン

くにゅっ

ここはまだ
半分皮被かわふってて
半人前かな？

ほらっとうかな
コウタパパ♪

私達のお腹なか
気持ちいいかな？

ピンピンになったね
それじゃあ：アリア姉も

んっ にゅる

むにっ

くにゅ

くにゅ
くにゅ





く
に
ゅ

ぽーん
く
に
ゅ

ピクピク
してきだね

たまってるの
びゅっびゅっ
出しちゃっていいよー？

とくんとくんって
鳴ってるのおちゃんちに
伝わってるかな？

あぶ

ぐうん

ずりゅ

びゅ

びゅ

む

き

パパの熱いの
この子達にも
伝わってるよ

こっこんなの
だめなのに…っ

すごく
気持ちよくて…





ほろっ
ママのミルクだよ

ううん...

はーっ

どうかな
久々のえっちは
気持ち良かった？

はーっ

あむっ

そっか良かった
それじゃあ次は...

ちゅっ



コウったら
これからパパになるのに
赤ちゃんみたい

いっぱい
飲んでいいからね

アリア姉も
飲ませてあげようよ

しゅにっ

にゅっ

もも

ちゅっ

ちゅる

ええっと…
私陥没乳首だから
ミルクあげづらいし…

いつもそれで
恥ずかしがるんだから
ならコウに
してもらいなよ

ううもあつ
アイリちゃん
ったら…

かあ あっ

コウくん
お願いできるかな…?

ドキ

ドキ

く

く

く

く

んっ♡

ぽい

ぎゅ

ふあ♡♡







そろそろ私達にも
ほしいなコウ

えっでも
中は...



はあっ

はあっ



あつクサのっ
コウのっ
ババのおちんぽっ
きたあつ...♡

たぶっ♡



ん...



んあ...♡

ズ

フフ...

しめっ...♡
あつ絞れっ...♡

きゅん♡

きゅん♡





大丈夫お腹には
保護の魔法を
かけてあるから

思いつき中に
だしちゃって…

ごめんっ
アイリ姉…

コホ…



そそれなら…

アイリちゃんだけじゃなく
私と赤ちゃんも
いっぱい愛してほしいな…♡

だからコウくん…



んっ

ず…

いくよっ
アイリ姉…!



は♡

は♡

いっ

ぱく♡

いっ

は♡







END

『搾精ドミネイトガールズ』を
読んで頂きありがとうございます。
おかげさまで二冊目の単行本を出すことができました。
これも皆様のおかげです。

いつもお世話になっております担当K様、
色々な面倒を見てくださった前担当様、
この本を出す上で
関わって頂いたすべての方々、
そして何より読者の皆様へ
この場を借りてお礼申し上げます。
ありがとうございました！

それではまたどこかで
お目にかかれたらと思います。

しおん

2021.11
詩



アンリアルコミックス
搾精ドミネイトガールズ
【電子書籍版】

著 者
しおん

装 丁
マイクロハウス

発 行
株式会社キルタイムコミュニケーション
〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル1F
●編集部 TEL.03-3551-6147 / FAX.03-3551-6146
●販売部 TEL.03-3555-3431 / FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©しおん 2021
当ファイルは、アンリアルコミックス『搾精ドミネイトガールズ』
(2021年12月4日 初版発行)に基づいて作成しております。

<https://ktcom.jp/>

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど
どしどしお書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎ <https://ktcom.jp/goiken/>

◎手紙・ハガキの宛先◎
〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル
(株)キルタイムコミュニケーション 二次元ドリームコミックス感想係





SUZUNA



CHITOSE



CHIHIRO

ARIA & AIRI



悪の女幹部によるピーロ一徹底搾精、
豊満な肉体へ成長する狐娘、女悪魔の
他者変身色仕掛け……多種多様なピ
ロインによる至高の女性優位Hがいつ
ばい詰まったしおん最新単行本！ヘド
ロ美少女の変幻自在爆乳プレイ、異世
界で魔法の修行をする女子校生による
師匠への報復騎乗位など、あの手この
手で男の精を搾り取る美少女たちが大
幅加筆で収録！さらに悪の女幹部の描
き下ろし腹本で後日談も必見！





■ゴミ捨て場の中の君

チヒロ 種族／ミュータント



空も野原も全滅させそうな怪獣が出てくる映画を
今更ながらに見たので、その影響で描いた作品です。
けどチヒロのビジュアルイメージの元ネタは第2代目ちゃんとベトベトなモンスターだったり。
ホラー要素を入れてほしいとのことでしたのでオチは暗めですが、
タケルがチヒロを拒絶しなければバッドエンドは回避できていたと思います。
だけど、タケルは最後に全てを理解した状態になっているかもしれない。
そうか…わかってきたぞ…宇宙とは…。

■異世界に召喚された私が 天才賢者の弟子になった件

すず き すず な
鈴木鈴奈(スズナ) 種族／人間

担当さんから異世界モノでお話を頂いて描いた話です。
ご覧の通り、他の収録作にも異世界が多めなのですが、
ファンタジー的な世界観は好きなので描いてて楽しいですね。
今作のコンセプトは「昔のRPG風」でしたが、エロいスキルを出したり
流行りの要素をシチュにして締めた方が良かったなあとちょっと反省。
スズナは転移前の世界では、わかりやすいオタクに優しいギャルです。
ちなみに魔法の詠唱は本人の趣味なので、発動する意志とかけ声があれば撃てます。



■あやかしグローイングアップ!

テンコ 種族／妖狐



テンコの由来は四尾とされる（ことがある）天狐という種族の妖狐なんですが、
尻尾の数が多いと後ろを向いた時に身体が見えなくなりそうという、わりとメタな理由です。
キョウヤが社に書かれていたものを名前だと思い、呼んでるだけなので本名は違うかもしれない。
テンコは現世で封印を解かれてから本人が現代に合わせて多少衣装を弄っているの、
回想時の姿は今の服に合わせたイメージです。紐バンは店で買ったやつ。
ちなみに精子が濃いほど強く染み込んだ霊力が搾取できるので、
本編後のふたりのプレイは今後どんどん過激に…。

■僕と異世界のお姉さん

アリア アイリ 種族／エルフ

元々同人誌で発行した作品ですが、編集部のご厚意で収録して頂けることになりました。
実は元々アンリアルを意識して描いていた作品です。
単行本収録もですが、本誌にも再録して頂けるとは思ってもやらず、感謝の限りです。
ロングヘアで先を縛ってるほうが姉のアリアで、ポニーテールが妹のアイリです。
同人ということもあり趣味はかなり出てます。
吼太はもう少し成長した頃には性癖めちゃうちゃんになってそうですね…。
DL販売サイトなどで伏せ字になりそうだったので同人誌の時と少しタイトルは変えています。



搾精ぐみねいと☆がーるず

キャラクターと作品解説

- 勇者パーティのサークラ悪魔ちゃん
- 勇者パーティの変身小悪魔ちゃん



女悪魔(魔法使い)

種族/魔族

戦士

種族/人間

僧侶

種族/人間

受付嬢

種族/エルフ

アンリアルで最初に執筆させて頂いた作品です。

本誌と別冊アンリアルで連動して2作続きものでとのご提案を頂き、別冊のテーマが他者変身だったので2作とも共通したテーマになっています。実はこの単行本自体、女性優位シチュ以外に「色々な形での変身」がもうひとつのテーマになっております。変身要素のないものもあるのであくまでサブテーマ的なものですが。

勇者と僧侶は最初少し歳の離れた幼馴染で相思相愛だったんですが、片思いのほうがHシーンの価値が出るとのこととこの形になりました。女悪魔がパーティ入りする際に姿を変えて加入というオチは担当さんの案で、魔法使いという形で加入は綺麗に収まったかなと思っています。女悪魔がいなかったら勇者は戦士で童卒してたと思います。受付嬢のモデルは昔描いてたオリジナルキャラです。長いこと描いてなかったたのでデザインを流用しました。

- 鬼の娘だつて婚活したい!

ちとせ
千歳

種族/鬼

別冊アンリアルでボンコツヒロインがテーマとのことでしたので、ボンコツ感はやはり見た目とのギャップが重要なと思い、以前知人の作家さんに「しおんさんは和の作風が似合うと思う」と言われたのを思い出して鬼娘という形で取り入れてみました。鬼娘可愛いですね、最近(2021年現在)よく見かけるようになって嬉しいですね。男の子の名前は弥助と言いますが、鬼の里に連れて行かれたら他の鬼娘から玩具(性的な意味で)にされそう。



- 隣の家の女幹部さん

たまよみ

魂詠シズル(ブラッドサイザー)

種族/魔族



ヒーローと悪の女幹部の恋愛いいよね…なテーマで描いた話です。恋愛かな…恋愛かも…。シズルがヒロキに拘る理由は戦隊モノでたまにあるレッドと女幹部の恋愛イベントがあったのと、敵わない相手にも折れずにまっすぐ向かってくる相手を折るのが好きだからです。ヒロキは弱いわけではないんですが、シズルの強さが数倍以上なのでひとりで勝つのは難しいです。仲間が揃ってればなんとかなっていたかも。こちらはアンケートで評判の良かった話でした、ありがとうございました。なので、シズルには表紙や描き下ろしでも頑張ってもらいました。



状態変化 & 肉体改造編



メスガキわからせられ
敗北射精！

特殊で不思議な
14漫画!

別冊コミックアンリアル
デジタル版・書籍版

好評配信中!

※表記弾数はデジタル版のもので書籍版とは異なります。



ポンコファンタジーヒロイン
「ドジを踏んで逆転されたりエロトラップにハマったり!」



人間牧場編



美少女二擬態スル異形タチ



美少女ハッキング
～発情させたり操ったり
憑依女体化したり!～



亜人娘をボコ殴りH



カラーコミック
コレクション



丸呑み苗床淫獄
～怪物の体内で孕みながら
快楽に沈む美少女たち～



他者変身して
なりすまし誘惑編



石化END
～絶望の中で石像へと
変えられる少女たち～



モンスター娘
パラダイス



変態催眠
～肉便器堕ちた美少女たち～



異種NTR
～人間に恋した人外ヒロインが
同族チ○ポで快楽堕ち～



人外お姉さんによる
甘やかし搾精編

詳しくはこちらをCLICK! <https://ktcom.jp/>



貞操観念逆転編



ふたなりっ娘
ファンタジア



転生したらHな
魔物だった件



淫紋の魔力で
美少女たちが
悪堕ち・快楽堕ち!



TSビッチ
～ヤリたがり女体化美少女たち～



隷嬢たちの日常



セックス教団編



TSF M
～性転換美少女に責められ絶頂～



常識がエロい
異常な世界



いじめっ娘に
不思議な力で復讐編

アブノーマルHで悶える美少女がいっぱい♡

今後も続々刊行予定!



Lilithコレクション
※1~3は書籍版のみと
なっております。



淫欲感染編



脳姦アクメ編



女体化Hは
止められない!



Lilithコレクション
対魔忍アサギ 決戦アリーナ編



異種姦マニアクス



超能力でやりたい放題



皮を着て
あの娘になりすましH



寄生サレタ美少女ガ
淫ラニカワル



壁に埋め込まれた
少女で性欲処理



メスガキ変身ヒロイン
機械姦制裁



メスガキ催眠制裁エッチ！



ふたなり丸呑み
棒付きヒロイン圧迫イキ地獄



ふたなりメスガキ搾精
ナマイキ雑魚メス竿をわからせ搾り！



メス堕ちっ！
TSエロトラップダンジョン



ロリおね百合えっち
ロリがお姉さんを攻めてもいいよね！



メスガキ男の娘制裁
イキる尻穴をわからせ棒でご指導ご鞭撻！



ママ活百合えっち



生体ユニット機械姦

各種ダウンロードサイトにて大好評発売中！！

KTC 発行©株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル TEL:03-3555-3431(販売) FAX:03-3551-1208



最新情報は
公式サイトへ

<https://ktcom.jp/>

DMM・DLサイト・デジケツ・ギョウと！ほか配信サイトで配信中！

ライトノベルのドキドキじゃ満足できないアナタに送る官能小説雑誌!

妄想最前線を疾走する非現実系・不思議Hコミック誌!

正義の乙女が犯され、敗北絶頂をキめるアンソロジー!!

【電子版】
季刊配信
3・6・9・12月

【奇数月】
隔月発売
1・3・5・7・9・11月

【電子版】
毎月配信
書籍版は隔月
発売!



あなたのキモチイをお手伝い!キルタイムのアダルトコミック誌
全国の書店・各種通販サイト、およびダウンロードなどで好評発売中!

電子書籍版も
好評発売中

二次元ドリームノベルズ

夢幻姫姫
シブキ

とろ蜜美女めぐりの
桃色バスツアー

日常に密着したエロス、
リアルな舞台設定で送る
官能小説レベル！

小説家になるこの男性向けサイト
「小説家になるこの男性向けサイト
から書籍化！」

姫騎士

リアルドリーム文庫

ビギニングノベルズ

キルタイムコミュニケーション小説シリーズ

あなたはどのタイプ？

あとみっく文庫

呪詛喰らい師

あの人気作品の
外伝作品もあり！
電子書籍でしか読めないエッチノベル！

フリーダム120%!?
ジャンルにとらわれない
ドキドキ★ラブ！

サバサバ

二次元ぷち文庫

異世界の
デキる
妹は
いかに？

ドキドキラブな
ハーレム系
ライトノベル！

二次元ドリーム文庫